令和2年度第2回熊本県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会開催概要

- 1 開催期間 令和3年2月22日(月)から令和3年2月26日(金)まで
- 2 開催方式 持ち回り
- 3 主な議題
  - ・令和2年度事業実績について
  - ・令和3年度事業計画について
- 4 議事経過 主な意見は以下のとおり。

## (令和2年度事業実績について)

- ・訓練生募集活動が組織的に行われ、その成果が入所率に表れている。多くの活動形態を構築し、多方面からの募集活動をさらに充実させることが事業実績に結びつくと考える。
- ・修了生の活躍事例がさらにバージョンアップされ、多くの修了生の生の声が届けられることが大きな成果である。なお、女性の修了生の生の声を増やすことが、女性訓練生の入所を促すことに結びつくと考える。
- ・本年度は、新型コロナウィルス感染症の影響があり、今後の見通しも予測がつかないが、 多くの離職者が発生することもあると思われるので、弾力的な対応をお願いする。

## (令和3年度事業計画について)

- ・昨年度実績を基に、事業計画が練り直されており、計画どおりの実施が望まれる。しかしながら、今後、新型コロナウィルス感染症の影響がどのようになるかは不明であり、十分予防対策を取りながらの対応となると想定されるが、職員総意の下に実施してもらいたい。
- ・令和3年度は令和2年度に引き続き離職者増が予想されるので、受入体制の拡充を望む。 また、そういう中でも企業側は優秀な技能者は欲しいので訓練の質もさらに高めてもら いたい。

## 令和2年度熊本県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 運営協議会 委員名簿

区分	氏 名	所属及び職名
学識経験者 (3名)	荒井 勝彦	元熊本学園大学経済学部特任教授
	花立 剛	熊本日日新聞社論説委員会副委員長
	遠藤禮一郎	熊本県専修学校各種学校連合会理事 熊本工業専門学校副学長
労働者代表 (2名)	友田 孝行	日本労働組合総連合会熊本県連合会会長
	森田 操	日本労働組合総連合会熊本県連合会副会長
中小企業等代表 (5名)	田村 仁	熊本県商工会議所連合会事務局長
	原悟	熊本県商工会連合会専務理事
	岩永 秀則	熊本県経営者協会事務局長
	渡邉 純一	熊本県中小企業団体中央会専務理事
	渡邊 紀隆	荒尾商工会議所専務理事
行政機関 (5名)	杉原 慶	熊本労働局職業安定部長
	桑原 光照	熊本労働局雇用環境・均等室長
	岡村 郷司	熊本県商工労働部商工雇用創生局 労働雇用創生課長
	福島 満雄	菊池公共職業安定所長
	濵田 善也	合志市副市長